

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、統計法(平成19年法律第53号)に基づく文部科学省の基幹統計として昭和23年度から実施しており、学校における、幼児、児童及び生徒(以下「児童等」という。)の発育及び健康状態を明らかにすることを目的としている。

2 調査の範囲・対象

調査の範囲は、県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、及び義務教育学校のうち、文部科学大臣が指定する学校(以下「調査実施校」という。)とし、調査実施校に在籍する満5歳から17歳(令和4年4月1日現在)までの児童等の一部を対象とする。ただし、通信制課程の生徒を除く。

3 調査事項

学校保健安全法により4月1日から6月30日に実施される健康診断等の結果に基づき、次の調査を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、当該年度末まで期間が延長されている。

- (1) 児童等の発育状態(身長、体重等)、標本調査
- (2) 児童等の健康状態(疾病、異常の有無)、全数調査

※令和2年度以降調査期間が4月1日から年度末まで延長されているため、集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものとなっているので、この期間の数値と過去の数値を単純比較することはできない。

4 調査実施校の抽出方法

- (1) 県内の児童等の数および学校数に応じて対象学校数を決定する。
- (2) 次に、学校の決定については、県内の学校を児童等数の大きい方から小さい方に並び替えて、幼稚園:4層、小学校10層、中学校6層、高等学校5層に分類し、単純無作為に抽出した。

5 令和4年度学校保健統計調査対象数

(岡山県分)

区 分	学校(園)数	在学(園)者数	調 査 実施校数	発 育 状 態 調 査		健 康 状 態 調 査	
				調 査 対象者数	抽 出 率	調 査 対象者数	抽 出 率
計	963	204,377	162	13,267	6.5	73,746	36.1
幼 稚 園	327	7,695	35	1,070	13.9	1,339	17.4
小 学 校	384	96,766	60	5,436	5.6	31,628	32.7
中 学 校	166	50,845	39	4,424	8.7	19,901	39.1
高 等 学 校	86	49,071	28	2,337	4.8	20,878	42.5

(注1) 学校(園)数・在学(園)者数は、令和4年度学校基本調査結果による。

(注2) 幼稚園には幼保連携型認定こども園を含み、在学(園)者数は5歳児のみの数値。

(注3) 小学校には義務教育学校(第1～6学年)を含む。

(注4) 中学校には義務教育学校(第7～9学年)及び中等教育学校の前期課程を含む。

(注5) 高等学校には中等教育学校の後期課程を含む。ただし、高等学校の学校(園)数には、中等教育学校を含まない。

(注6) 発育状態調査:調査実施校に在籍する児童等のうちから、年齢別男女別に抽出された者を対象
健康状態調査:調査実施校の在学(園)者全員(幼稚園は5歳児のみ。)を対象

6 利用上の注意

- (1) この結果は、文部科学省の還元資料「令和4年度学校保健統計(学校保健統計調査報告書)」に基づいた数値である。
- (2) 統計表中で用いた記号等
「-」:該当者がいない場合。「0.0」「0.00」:計数が単位未満の場合。「△」:マイナスの場合。
「…」:調査対象とならなかった場合。
「X」:標本サイズが小さい等のため統計数値を公表しない場合。
- (3) 構成比については、小数第2位を四捨五入しているため、内訳を合計しても100.0にならない場合がある。